

佛教大学広報誌

B-ism

佛教大学教育後援会報

「紫峰」第122号

NO.9

佛科大学教育後援会報「紫峰」

第122号

従来発行しておりました、教育後援会報「紫峰」と大学広報誌「B-ism」を統合致しました。これからも佛科大学をより身近に感じていただけるような広報誌を目指します。また、タイムリーな情報は本学ホームページで発信しておりますので、あわせてご覧ください。

教育懇談会
京都開催

「学長講話」や「就職活動体験談報告会」をはじめ、各学科教員が参加する「学科別懇談会」を開催致しました。(参加者611名)



全体会



学長講話



7/5
土

プログラム 参加者364名

11:00～

【全体会】

開会挨拶

学長講話

「佛科大学の現況」

事務局各部署より現況報告

13:45～

【学科別懇談会】

15:15～

【事務局個別懇談会】

学科別懇談会参加教員一覧

学科名	氏名
仏教学科	川内 教彰
日本文学科	田中 みどり
中国学科	黄 當時
英米学科	栗野 修司
歴史学科	青山 忠正
歴史文化学科	渡邊 秀一
教育学科	橋本 憲尚
臨床心理学科	石原 宏
現代社会学科	君塚 大学
公共政策学科	林 隆紀
社会福祉学科	篠原 由利子
理学療法学科	越智 淳子・白星 伸一 得丸 敬三
作業療法学科	漆葉 成彦・木戸 隆宏
看護学科	濱吉 美穂・太田 咲子

10/18
土

プログラム 参加者247名

13:00～

【全体会】

開会挨拶

就職状況の現況報告・解説

就職活動体験談報告会

(OB・OGによる体験談報告)

14:45～

【学科別懇談会】

16:15～

【事務局個別懇談会】

学科別懇談会参加教員一覧

学科名	氏名
仏教学科	川内 教彰・齊藤 隆信
日本文学科	黒田 彰
中国学科	若杉 邦子
英米学科	栗野 修司
歴史学科	李 昇燁
歴史文化学科	門田 誠一
教育学科	橋本 憲尚
臨床心理学科	中道 泰子
現代社会学科	近藤 敏夫
公共政策学科	の場 信樹
社会福祉学科	渡邊 保博
理学療法学科	得丸 敬三・越智 淳子
作業療法学科	木戸 隆宏
看護学科	田尻 后子

保護者と大学をつなぐ

教育懇談会開催報告

教育懇談会は、教育後援会と大学との共催により保護者の皆さまに大学の現状報告や個別懇談を行うもので、大学をより身近に感じていただき、保護者同士や大学との和を広げていくことを目的として、毎年各地で開催しております。今年度は719名の参加をもって無事終了いたしました。ご参加いただきました皆さまありがとうございます。

平成26年度 教育懇談会開催一覧

開催日	開催地	会場	参加人数
6月15日(日)	広島	広島グランドインテリジェントホテル	23
6月22日(日)	金沢	金沢都ホテル	19
6月29日(日)	東京	メルパルク東京	9
7月 5日(土)	京都	佛科大学	364
7月13日(日)	福岡	TKPガーデンシティ博多	13
10月 5日(日)	名古屋	ザサイプレスメルキュールホテル名古屋	14
10月12日(日)	高松	高松東急イン	15
10月18日(土)	京都	佛科大学	247
11月 9日(日)	米子	国際ファミリープラザ	15
合計(人)			719

※平成27年度開催予定は、4月中にホームページ上でお知らせする予定です。

教育懇談会を振り返って

「大学とご家庭とのパイプ役」

教育後援会事務局(校友会事務局 西村 拓生)

今年度も多くの保護者の皆さまに、教育懇談会へご参加をいただきましたこと、改めまして厚く御礼申し上げます。

さて、教育懇談会を大学との共催にて開催しております「教育後援会」の活動の目的は、大学とご家庭とのパイプ役を担おうというものです。会報などの出版物もその役割を果たす一つですが、特に毎年、京都をはじめ地方で開催している教育懇談会は大きな役割を果たしていると言えます。ご参加いただいた皆さまからは、一定の評価を頂戴しておりますが、この事業の、そして教育後援会の目的でもある「大学とご家庭とのパイプ役」を担うためには、保護者の皆さまの積極的なご参加があってこそ成果が上がるものだと考えております。また、ご参加いただいたことをきっかけに親子で会話する機会を増やしていただければ、お子さまもより充実した学生生活を送っていただけるのではないかと考えております。

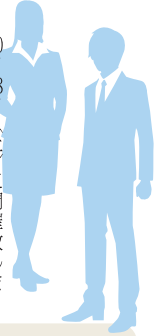
これからも多くの皆さまに教育懇談会へお越しいただき、大学をよく知っていただく機会になれば幸いです。

私たちの就職活動 **体験談**

就職活動体験談報告項目

- ① 就職活動や採用試験の思い出
- ② 後輩へのアドバイス
- ③ 自分の親への思い

10月18日(土)に開催致しました教育懇談会(京都会場)において、2014年3月に本学を卒業し、社会に羽ばたいた3名の佛大OB・OGによる「就職活動体験談報告会」を行いました。学生支援部から大学の取り組みや就職活動においての心構えなどの説明の後、公務員、教育職、一般企業の各分野に就職したOB・OGから、学生時代の過ごし方や就職活動への取り組みについて、自らの経験をもとに熱く語っていただきました。会場では、熱心にメモを取りながら3名の話に耳を傾けておられる保護者の方が多く見受けられ、改めて就職に対する関心の高さを実感いたしました。



山本 早和乃

(やまもと さわの)

2014年3月
現代社会学科卒業

勤務先 愛知県新城市役所



① 他人よりだいぶ遅い3回生冬からのスタートでした。就職活動に出遅れていた私に、友人が声を掛けてくれたのがきっかけです。公務員は全く考えていませんでしたが、自分がやりたいこと(地域のために働きたい)と合致していることに気づき、大学の公務員講座を受講しながら、7月と9月の試験に間に合うように勉強の計画を立てました。

② 4年間を通して、続けたことや頑張ったと言えることを1つでも持つこと。またいろいろな人と話すことや、頑張っている人を見ることで、自分を客観的に見ることができ、もっと頑張ろうという原動力になりました。

③ 落ち込んでいた時に電話で話を聞いてくれたことや、面接の練習やアドバイスをくれたこと。また金銭的なサポートはあっても、就職活動には干渉せず、「内定がもらえなくても大丈夫」と言ってくれたことを心強く感じ、感謝しています。

沖上 あかり

(おきがみ あかり)

2014年3月
社会福祉学科卒業

勤務先 宇治市立大開小学校



① 大学入学時は、特に就きたい職業もありませんでしたが、ボランティアサークルの活動で出会った「子ども」との関わりを通して、小学校の先生になりたいという夢を持ち、通信教育を併修して小学校と特別支援の教員免許を取得しました。大学から提供される「インターンシップ」「ボランティア」「勉強会」にも積極的に参加したり、採用試験までは、毎日のように友達と面接の練習をしたり、模擬授業を先生に見ていただいたり、実技試験の練習に明け暮れるなど、あんなに頑張った1年間は初めてでした。

② 採用試験を受けるにあたって、一番大切なのは「どれだけ周りの友達と一緒に頑張れるか」だと思います。いろいろな人の意見を聞いて、他の人の経験から学び、自分の中身を増やしてください。

③ 辛い時、誰にも言えないしんどさを理解しようと、そっと支えてくれたのは両親でした。ただ話を聞いてくれるだけで嬉しく、「私には頼れる場所があるんだな」と思えるだけで頑張れました。

沼田 翔歩

(ぬまた しょうぶ)

2014年3月
現代社会学科卒業

勤務先 株式会社 アイテム



① 大学から提供していただいたキャリアアドバイザーとの面談や学内セミナー及び外部セミナーに参加して、就職活動そのもののやり方を勉強し、採用試験に臨みました。

② 就職活動が本格化する前に単位はしっかりと取得しておくこと。また選考企業は、職種では選ばず自分が興味ある業界や業種を軸に選ぶことが大切です。そのため、自分のことや業界のことを知っておく必要があり、よく言われる「自己分析」と「企業・業界研究」が重要になります。そしてドタキャン癖は絶対につけては駄目です。

③ 選考の度に交通費がかさみだったので、金銭面で補助して貰えた事は大変有難かったです。また、就職活動中においてもよく話を聞いて貰い、「オヤカク=親への確認」という流行り言葉のように、名の通っている企業でないことと駄目ということもなく、その企業の中身(本質)をしっかり見ることを意識させてくれたことにも感謝しています。

地方開催

6月15日(日)から11月9日(日)までの期間、全国7都市で開催し、各会場とも多くの皆さまにご参加をいただきました。

教育懇談会(地方会場)プログラム

13:00~

【全体会】

開会挨拶

参加者自己紹介

事務局各部署より現況報告

14:30~

【茶話会】

15:00~

【事務局個別懇談会】



個別懇談会



全体会

平成26年度 新規事業



紫野キャンパス1号館地階
カフェテリア「笑虹紫」

朝食を食べる習慣を通して、しっかりと生活習慣を身につけ、生活リズム改善や健康増進を図り、充実した学生生活を送っていただくため、教育後援会の支援のもと、紫野キャンパス1号館地階のカフェテリア「笑虹紫」において、「100円朝食」（1日限定50食）を12月1日から5日までの5日間、試験的に実施致しました。メニューについては、日頃カフェテリアを利用している学生の皆さんにアンケートを実施し、「朝食で食べたいメニュー」について自由回答していただいた内容をもとに、メニューを考案し、5日間の日替わり朝食を提供致しました。

new 1 「朝食を食べよう週間」



写真左から12/1(月)～5(金)の各開催日メニュー



奈良国立博物館



茶道資料館



細見美術館



京都国立博物館

new 2 「博物館まつり」

教育後援会では、文化活動援助事業の一環として、京都国立博物館・奈良国立博物館・細見美術館・茶道資料館のキャンパスメンバーズに入会し、貯蔵する文化財を中心に、文化や歴史に触れ、学習や研究に活用できる場を提供しております。

この度、キャンパスメンバーズへ入会している博物館の魅力を、学生の皆さんにもっと知っていただくため、「博物館まつり」（スタンフラリー）を開催致しました。見学対象期間を10月1日から11月30日とし、期間中に3施設を見学し、博物館が所有するスタンプを集めることで、記念品と交換するというもので、参加した学生の皆さんからは、「今まで興味があったが、行った事がなかったので、良い機会となりました。せっかく京都で学んでいるので、今後いろいろな見てみたい」と好評でした。

教育後援会が入会しているキャンパスメンバーズでは、学生証を提示することにより、京都国立博物館や奈良国立博物館の平常展、細見美術館の展覧会、茶道資料館の通常展示を無料で何度でも鑑賞することができます。

また、特別展の鑑賞料金が団体（学生割引）料金になるなど、さまざまな特典がありますので、保護者の皆さまからも、積極的に利用するよう、お声掛けください。

■ 県人会 ■

学生と卒業生をつなぐ「県人会」

出身県(出身地)をキーワードに、学生同士や同窓生の皆さんとの縦横(たてよこ)のつながりを深める会「県人会」を教育後援会や同窓会支部の援助のもとに開催しています。



第3回 沖縄県人会

開催日 6月19日(木)

会場 佛教大学紫野キャンパス
成徳常照館5階「特別会議室」



第5回 福井県人会

開催日 11月14日(金)

会場 佛教大学紫野キャンパス
鹿溪館1階「第1会議室」



第16回 広島県人会

開催日 11月27日(木)

会場 WITH YOU



第3回 和歌山県人会

開催日 11月28日(金)

会場 アークホテル京都



第1回 福岡県人会

初開催!!

開催日 11月28日(金)

会場 アークホテル京都



第3回 静岡県人会

開催日 12月6日(土)

会場 アークホテル京都

■ 宗教情操教育 ■

建学の精神を育む宗教情操教育

佛教大学で送る学生生活の中で宗教情操行事に心と身体で触れ、現在そして将来と、意義ある日々を送られることを願い、年間を通して様々な行事を行っております。その中でも「佛教大学授戒会」は、保護者の皆さまもご参加いただける行事であり、今年度は、2組が親子で、2組がご夫婦でご参加されました。

9月5日(金)から7日(日)まで、嵯峨釈迦堂清涼寺(京都市右京区)に於いて開催され、伝戒師の森山清徹先生(仏教学部教授)、説戒師の田中典彦先生(仏教学部教授)、山極伸之先生(学長)統括のもとで実施致しました。2泊3日の短い期間でしたが、日常の雑踏から離れた静かな道場に於いて、参加者は戒を授かることの意義や人間としての生き方について、体験を通じて思慮しつつ過ごされました。最終日の正授戒では伝戒師より戒牒が授与され、満行となりました。

参加者内訳

合計49名(男性25名・女性24名)

＝通学生19名・通信生22名・保護者6名・教職員2名



授戒会



佛教大学

B-ism
No.9

発行日
2014年(平成26年)12月18日

発行者
山極 伸之

編集者
広報委員会

編集・発行
佛教大学広報課
佛教大学教育後援会
〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96
TEL 075-491-2141(代表)
www.bukkyo-u.ac.jp/

撮影場所 紫野キャンパス